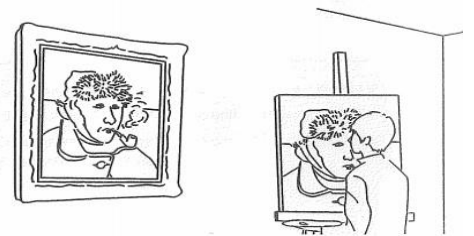


## 12. 科学<sup>かがく</sup>と美術<sup>びじゅつ</sup>の交差点<sup>こうさてん</sup>

科学者<sup>かがくしゃ</sup>のヘンリー・デフィリップスは美術<sup>びじゅつ</sup>には全<sup>まった</sup>く興味<sup>きょうみ</sup>がなかった。ところが、ある時<sup>とき</sup>から、美術<sup>びじゅつ</sup>に夢中<sup>むちゅう</sup>になった。どうして、彼<sup>かれ</sup>は急<sup>きゅう</sup>に美術<sup>びじゅつ</sup>が好き<sup>す</sup>になったのだろうか。科学<sup>かがく</sup>と美術<sup>びじゅつ</sup>には意外<sup>いがい</sup>な関係<sup>かんけい</sup>があった・・・。

アメリカの科学者<sup>かがくしゃ</sup>、ヘンリー・デフィリップスは、美術<sup>びじゅつ</sup>が専門<sup>せんもん</sup>の妻<sup>つま</sup>と新婚旅行<sup>しんこんりょこう</sup>でフランスとイタリアに行<sup>い</sup>った。妻<sup>つま</sup>はデフィリップ



スをたくさんの美術館<sup>びじゅつかん</sup>に連<sup>つ</sup>れて行<sup>い</sup>ったが、美術館<sup>びじゅつかん</sup>は彼<sup>かれ</sup>にとって非常<sup>ひじょう</sup>に退屈<sup>たいくつ</sup>な場所<sup>ばしょ</sup>だった。ところが、そんな彼<sup>かれ</sup>がある時<sup>とき</sup>から美術<sup>びじゅつ</sup>に強<sup>つよ</sup>い興味<sup>きょうみ</sup>を持<sup>も</sup>つようになった。

1980年代<sup>ねんだい</sup>に、デフィリップスは、「この絵<sup>え</sup>の絵<sup>え</sup>の具<sup>ぐ</sup>の化学成分<sup>かがくせいぶん</sup>を調<sup>しら</sup>べてほしい」と友人<sup>ゆうじん</sup>に頼<sup>たの</sup>まれた。驚<sup>おどろ</sup>いたことに、それはファン・ゴッホの絵<sup>え</sup>だった。その絵<sup>え</sup>は、コネチカット<sup>しゅう</sup>州のワーズワース・アセニウム美術館<sup>びじゅつかん</sup>のもので、友人<sup>ゆうじん</sup>はその美術館<sup>びじゅつかん</sup>の保存管理<sup>ほぞんかんり</sup>の責任者<sup>せきにんしゃ</sup>だった。その絵<sup>え</sup>が偽物<sup>ぎぶつ</sup>だと言<sup>い</sup>う人<sup>ひと</sup>がいるので、偽物<sup>にせもの</sup>かどうかを調<sup>しら</sup>べなくてはならなかったのだ。

デフィリップスは、その絵の絵の具の粉を受け取った。その量は非常に少なかった。300万ドルもする作品なので、絵の具はできるだけ少なく削らなければならないのだ。検査の結果、絵の具はファン・ゴッホが使ったものと同じ種類だった。友人はその結果に満足した。

デフィリップスは、それまでの25年間、イカなどの生き物のタンパク質を研究してきた。しかし、ゴッホの絵の具を調べてから、彼は、科学知識が美術に役立つことを知って、美術と関わるのが面白くなった。それからは、絵の修復を助けることが、彼の仕事の中心になった。使用されている絵の具の化学成分が分かれば、絵を適当な方法で修復することができるからである。



デフィリップスは、絵が本物か偽物かを判断することを助ける仕事もしている。アセニウム美術館がフランスの画家、ジェームズ・テイソの絵を買おうとした時のことである。美術館から頼まれて、彼

がその絵の絵の具の化学成分を調べると、非常に少ない量の二酸化チタンが入っていた。そこで、彼は美術館にその絵を買うのをやめさせた。1920年代まで、絵の具にチタンは使われていなかった。そして、テイソが死んだのは1902年だったのである。

偽物の絵に関する仕事は年間60億ドルのビジネスで、偽物の絵を描く画家は非常に高い技術を持っている。美術館の全ての絵の約25%が偽物であり、個人が持っている絵の約40%が偽物である、とも言われている。

デフィリップスは、コネチカット州のトリニティ・カレッジで40年以上、化学を教えたが、後半の20年間は、主に絵の保存技術をおし教えた。その授業、「科学と美術」は、いつも長い順番待ちのリストができるほど人気があった。

デフィリップスは退職した今も、化学専門の学生に絵の保存技術を教えている。学生たちはまず、自分で混ぜた絵の具を使って、検査の方法を学ぶ。次に、すでに化学成分が分かっている、古い絵の具を検査する。その後初めて、化学成分が分からない絵の具について調べるのである。使われている絵の具について知ることが、絵の修復の基本だからだ。

デフィリップスの仕事は「科学と美術の交差点」で行われている。  
「この仕事は私の人生を変えましたが、実は妻の人生も変えた  
んですよ」と、彼は語る。「今では私の方が、妻を美術館に連れて  
行くのですから」

### 単語リスト：

科学者（かがくしゃ）	Nhà khoa học	タンパク質（たんぱくしつ）	Chất đạm
美術（びじゅつ）	Mỹ thuật	修復する（修復する）	Phục chế
化学成分（かがくせいぶん）	Thành phần hóa học	化学（かがく）	Hóa học
粉（こな）	Bột, bó bột	すでに・・・	Đã ...rồi
削る（けずる）	Cắt bớt	偽物（にせもの）	Đồ giả